



地域づくりの支え手元気アップ講座【豊丘村】 「豊丘村公民館とSDGs」

豊丘村公民館では、2021年にSDGsの取組宣言を行い活動を続けています。公民館での学習会や公民館館報に「SDGsってなに？」を連載したり、中学校に出向いての学習会など、地域住民のみなさんに広く認知していただけるよう目標を持って活動を継続しています。

「長野県公民館アワード2022」を受賞された活動から学びました。

(参加者21名)

〈研修内容〉

○講義 演題 「豊丘村公民館とSDGs」

講師 豊丘村公民館
館長 市澤 和宏 氏



○村内めぐり

- ・豊丘村リニア関連施設（変電所、橋りょう・福島てっぺん公園）



受講者アンケートから

- ・退路を遮断し、継続した取り組みを実施している点が、素晴らしいと思いました。地域づくりの拠点として、テーマを定めることで、イメージを定着するので、住民の興味や意識も向きやすくなったと感じました。ESDのことも知れて良かったです。（公民館職員・公民館関係者）
- ・“伝える”事を地域で実践されている話は参考になることも多くあった。とにかくリピートし、続けるという部分が、特に印象に残りました。（公民館職員・公民館関係者）
- ・学校とのつながりをとても大事にしてくださっていることが分かり、参加して大変良かったです。中学校として、どんどん公民館に協力頂いて地域を大切に思える中学生を育てていきたいと思いました。（学校教職員）
- ・中信ではあまり馴染みのないリニアの現状を知ることができて良かったです。豊丘村は、初めてきた土地だったので、知ることができて良かったです。リニアが地区の資源になると良いですね。（公民館職員・公民館関係者）
- ・地域に遊びに行くだけでは分からない、豊丘村を知れたので、非常に良い機会でした。ここに、地域の“人”に会える話せる機会もあればより最高だと思いました。（公民館職員・公民館関係者）
- ・村で行なわれている事業、てっぺん公園からの景色、村の特色を知ることができました。（学校教職員）